



2015年全国選抜選手権・第39回東海地区拳法選手権 8月2日

静岡県浜松市可美総合センターにおいて8月2日(日)に2015年全国選抜選手権・第39回東海地区拳法選手権大会が開催されました。武道・本大会の目的は、スポーツとは、異なり「勝利至上主義・得点至上主義」でなく試合の歴史的語源から「平和・幸せ」につながるものでなくてはならないとしています。

・区別なく応援をする姿勢・履物の整理・準備に片付け！「準備、片付けも修業の内」ここに基本があります。

(社)障がい者武道協会中島たけし会長(国土館大元教授)は、日本武道館でゴミを持ち帰れ！と言うと最寄りの駅のごみ箱は、氾濫！大会表彰式には、負けると帰ってしまい、人がいない。これが武道か？と言っていました。

・負けるとサッサと帰り片づけをしない！・ガッツポーズをする。・指導者が陰でタバコを吸う。・帽子を被っているetc

中島会長は、拳法会が姿勢を示してくれることは、「武道の道しるべ！」と述べていました。

2016年は、世界拳法選手権の年になります。世界に「武徳」を示したい思います。

[参考]

『試合』の語源 奈良時代(710-794)に運命の流れに「為合わせる」の意味から「しあわせ(為合)」と言う和語がうまれ運命の流れに任せることが「しあわせ」と意味した。室町時代(1336-1573)に「しあわせ」に「仕合」の文字があてられ運命(天命)から相手にも想定が広げられるようになり人が刀を持って向かい合うことを「仕合」とした。「お互いに切磋琢磨して武士道、人間形成の向上に努める」手段となっていく。幕末から明治時代になると、「しあふ(為合ふ)」の連用形「しあひ(為合ひ)」に変わった。そして、1946年11月16日以降、「しあひ」を「しあい(試合)」と称した。従って、「為合」が当て字の「仕合」「試合」となっていくのである。

ゲームと試合は、全く異なるものです。

『敵討誰也行燈』文化十三年丙子孟春 1816年にも「挾限富之進と為合(しあひ)仰(おふせ)つけられ下さるべし」とある。



- ▽全国選抜選手権・東海地区拳法選手権大会(2日・可美公園総合センター)
- ▽幼年部乱取り ①石川夏甫 ②櫻村恭吾
- ▽同敢闘賞 ①山本俊輔、大沼諒河、鈴木彩莉、宇山悠太、中山雅貴、安藤ゆみ、高長紀翔、飛騨裕斗、岡庭大蔵
- ▽小学生 ①鈴木美穂 ②鈴木美穂 ③本島大暉
- ▽男子中高形 ①野沢蓮生 ②西村静流 ③佐原隆一
- ▽一般女子形 ①町田怜奈 ②加藤奈々 ③西村美遊
- ▽小学生低学年乱取り ①中山雄貴 ②野沢悠良 ③櫻村拓夢
- ▽同中学生乱取り ①安藤悠人 ②宇佐美校登 ③飛騨優太
- ▽同高学年乱取り ①森本翔太 ②石田倫太郎 ③加茂成明
- ▽小学女子低学年乱取り ①森本真帆 ②鈴木美穂 ③佐藤由奈
- ▽同中学生乱取り ①加藤夏身 ②野村柚 ③下塚入歩花
- ▽同高学年乱取り ①野村咲 ②西村美紅 ③鈴木美穂
- ▽中学生乱取り ①佐原隆一 ②平井拓磨
- ▽高校男子乱取り ①中嶋伊織 ②野沢蓮生 ③吉山智貴
- ▽一般女子乱取り ①西村美穂 ②町田怜奈 ③岡庭早織
- ▽一般男子乱取り ①ナヒン アチャラヤ ②高見裕行 ③板橋宏泰
- ▽優秀選手賞 ①森本真帆、安藤悠人
- ▽神原清司賞 ①板橋宏泰



武士道 何が違う！
履物！控草！応援の姿勢！ガッツポーズ！

女子の熱戦に
正座をして応援する！

武道は、武士道です！

2016世界拳法選手権大会を成功させよう！



2015 Europe Kenpo Championship in Navarra 3/28-3/29

3月28日から3月29日にナバラにおいてヨーロッパ拳法選手権大会が開催されました。



2015 Europe Kenpo International Championship in Navarra

2015ヨーロッパ拳法国際大会の結果

●形 拳法会 10～11歳

- 第1位 ビオ・リカルデ
- 第2位 エマ・ガルメンディア
- 第3位 アンブレ・ウスタリス (フランス)

●形 拳法会 14～15歳

- 第1位 マリア・リカルデ
- 第2位 西村 美道 (日本)
- 第3位 大坪 涼 (日本)

●形 拳法会 16歳～17歳

- 第1位 鈴木 富士郎 (日本)
- 第2位 西村 静流 (日本)
- 第3位 ジョー・ソアレス (ポルトガル)

●形 拳法会(一般男性)

- 第1位 アイン・イササ
- 第2位 サンディエゴ・ヒメネス
- 第3位 ヒューゴ・バロス

●形 拳法会(成人女性)

- 第1位 ミレン・オラト
- 第2位 ジュディス・ラツィカノ
- 第3位 西村 環 (日本)

●柔 法

- 第1位 ヒューゴ・バロスとティエゴ・ヒメネス
- 第2位 ジュディス・ラツィカノ と ミケル・ロレンソ
- 第3位 西村静流と西村 環 (日本)

●(国別対抗団体戦)

- 第1位 中島 伊織/西村 美道/安藤 慎吾 (日本)
- 第2位 エスピノサ/アナ・ベレス/カルロス・シディ
- 第3位 ハリツ・ゴメス/バトリシア・サンチェス/ジョン・マルティ

●拳法会 乱取 10歳

- 第1位 ベイオ・リカルデ
- 第2位 イボン・アリエッタ
- 第3位 イカイン・サガルナ

●拳法会 乱取(女性) 12歳

- 第1位 西村 美道 (日本)
- 第2位 エマ・ガルメンディア
- 第3位 マヒナ・セオウ (フランス)

●拳法会 乱取(少年)12歳

- 第1位 二宮 将次 (日本)
- 第2位 オイハン・カンテロ
- 第3位 アラン・ヴァン・ロー (オランダ)

●拳法会 乱取(女性) 15歳

- 第1位 西村 美道 (日本)
- 第2位 マリア・リカルデ
- 第3位 イラティ・マテロ

●拳法会 乱取(男子)14～15歳

- 第1位 西村 静流 (日本)
- 第2位 アンダース・エンジョ (スウェーデン)
- 第3位 ルーカス・ド・カルバロ

●拳法会 乱取(男子)16歳

- 第1位 中島 中崎 (日本)
- 第2位 ジュレン・エルダイエン
- 第3位 鈴木 富士郎 (日本)

●拳法会 乱取(男子)17歳

- 第1位 西村 静流 (日本)
- 第2位 アラン・プラボ
- 第3位 オヒアン・バディオラ

●拳法会 セミコンタクト(一般)

- 第1位 ベナ・ガレイル
- 第2位 ジョン・フェルナンデス
- 第3位 バスカル・アルザガ

●拳法会 乱取(一般女子)

- 第1位 アナ・ベレス
- 第2位 ジュディス・ラツカノ
- 第3位 バトリシア・サンチェス

●拳法会 セミコンタクト(シニア)

- 第1位 モデスト・オールドキ
- 第2位 イワン・ベルダスコ
- 第3位 ラウル・アマール

●拳法会 乱取(一般男子)

- 第1位 ツワイス・アスタロッサ
- 第2位 サンディエゴ・ヒメネス
- 第3位 ヒューゴ・バロス

安藤慎吾三決定戦に於いて借敗四位



武徳をもって世界の平和と繁栄を築きたい。

Kenpo Kai (拳法会) want to build the peace and prosperity of the world through Butoku(武徳).

Kenpo Kai quieren construir la paz y la prosperidad del mundo a través de Butoku(武徳)

Kenpo Kai veulent construire la paix et la prospérité du monde à travers Butoku(武徳)

真の武士(サムライ)たちよ！2016年8月、日本で待っている。True Samurai(武士) everyone, but are waiting in Japan in August 2016.

Vrai Samurai tout le monde, mais sont en attente au Japon en Août ici 2016.

Verdadero Samurai todos, pero están a la espera en Japón en agosto 2016.

結果報告会・解団式

2015ヨーロッパ遠征報告会併に解団式 4月26日浜松市可美総合センター
近田孝夫全日本総裁挨拶の後、近田副団長が今回遠征の感想と挨拶をした後に西村副団長より成績発表と選手への紹介がありました。
深謝は、正しい武徳を世界に広めるための拳法会の責務に付き進みました。



拳法会が改善を促進！

世界の武道を学ぶものの稽古環境の改善



2015南アジア拳法会 Pokhara地区昇段昇級審査
拳法昇級昇段審査がNepalのPokhara地区で行われました。大震災が起った地域ですがみんな
精神が非常に強く、練習に励み、大震災が起った地域ですがみんな
2015SyoDan shinsa in Pokhara Nepal



昭和20年敗戦、日本は、GHQ(占領軍)により武徳禁止令がだされ「武」を喪失しました。武を復活し世界の平和と繁栄を願っています。



武徳教育の再生！

利・勝利至上主義に陥りGHQの3S政策に嵌った教育を再生！

TV映りがよく観客が楽しめるカラー道着など絶対に許せない！

電話053-439-0909

会員募集中！